就活面接を牛耳るｘつの方法

即興性やらアドリブ性が神格化されがちな世の中ですが、面接で大事なのは「準備」と「練習」です。

日本の教育があなたに課せて来た暗記が最も生きるのが面接です。

しっかりと練習と準備をしてしまえば、面接など所詮は作業ゲーとなります。稀にGoogleに影響されてか、奇想天外な質問をされる事があるでしょうが、そんな会社はこっちから願い下げと言うマインドセットで行きましょう。

１．未来を予知せよ！

面接でされる質問の大半はネットで検索すれば出てきます。

最も聞かれる質問を２０個リストアップして準備すれば十分です。

２．攻撃の準備をせよ！

リストアップした２０個の質問に対するあなたの解答を紙に書き出しましょう。書き出すのは面倒な作業ですが、記憶定着率が高いです。

３．歴史家になれ！

面接の質問に対するあなたの解答は、あなたの人生の歴史から切り抜いた談話でサポートしましょう。

例えば、「あなたはどう言うリーダーですか？」と聞かれたら、「私は背中で語るリーダーです。私は大学のサークルでリーダーをしていた時の背中でサークルを率いた逸話を話させて頂きますと…」と言う具合に、簡潔に面接の質問に答え、過去のストーリーでサポートしましょう。

４．練習しよう！

最も気だるいプロセスですが、仕方がありません。

暗記した質問の回答を何も考えずに、スラスラ述べる事が出来る位になるまで練習しましょう。

Life Chopsの宣伝お願いします～

不思議な物で、評価ボタンを押して頂くと嬉しいものですね～

SPIのテスト同様、面接の準備と練習は気乗りしない上、何の役にも立たないプロセスですが、あなたのドリーム会社に入って安定した一生を送ると言うための、投資と考えたら重い腰も上がるのでは無いでしょうか？